

莖開花紫碧色、五月結實、作角子、如麻大而赤色有稜、根細長通黃色、人取其根以爲帚、○中

按馬蘭音者、俗云波禮葉長一二尺、似薤水仙及蘭葉而甚勁硬、三四月開花淺紫色、六瓣三小可愛、人

家種者、根可爲帚者、未見之、倭名抄爲燕子花之訓者、誤也、

〔重修本草綱目啓蒙十〕蠶實バリン。パレン。トウラン。江州。子ヂ。バリン。筑前。子ヂ。アヤ

又。紀州。子ヂ。ガ子。尾州。一名紫蘭汝南。掃帚。通雅。掃帚草。野譜。蠶實草。同上。馬蓮花。醫

說。馬蓮草藥性要。略大全。馬練花。方。宣明。馬練草。通志。

人家庭際ニ多ク栽ユ、最モ繁茂シヤスシ、山野ニハ自生ナシ、葉ハ溪蓀葉ニ似テ、細ク厚ク、中心殊

ニ厚シ、徑リ三分長サ二三尺、一根數百葉、綠色ニシテ微白ヲ帶ブ、二三ニ子ヂレタルモノ多シ、秋

ニ至テ葉枯ル、其根細クシテ硬ク強シ、唐山ニテハ此根ヲ束テ物ヲ洗フニ用ユ、年ヲ歷テ腐ラズ、

故ニ馬帚馬刷ノ名アリ、春ノ末宿根ヨリ新葉ヲ生シ、長サ數寸ノ時、叢葉中ニ數莖ヲ抽ヅ、高サ一

尺許、其梢ニ花ヲ生ズ、淡紫碧色六瓣ナリ、其三瓣ハ大ニシテ、三瓣ハ小ク、全ク溪蓀花ニ異ナラズ、

惟瓣小クシテ狭シ、花後莢ヲ結ブ、燕子花カキツバタノ莢ニ似テ小ク、内ニ小扁子アリ、色赤シ、是藥用ノ蠶實

ナリ、藥舖ニテ燈心草根ヲ馬蘭ト稱シテ售ル、大ニ誤ナリ、和俗蘭ノ字ヲキト訓ズル故ニ誤ルナ

リ、釋名ニ救荒本草ノ鐵掃帚ヲ併セ、入テ馬蘭ノ一名トスルハ非ナリ、馬蘭モ鐵掃帚ノ名アレド

モ、救荒本草ノハ別物ニシテ、メドハギナリ、

〔廣益地錦抄四〕馬蘭馬蘭葉はあやめのごとくにてねぢけたる物、花ハむらさき、三月さく、草花には

ばれんとよぶ、朝にひらき、夕にまぼみ、次の花明朝又ひらく、此花を藥種のばりん花と云、根は刷

に拵シシと云、まゆるの毛のごとくにてつよし、

〔剪花翁傳三〕馬蘭馬蘭花青色、貌あやめに似て少く葉厚く堅して幅狭し、開花四月上旬、方日

向、地干、土砂雜肥大便、寒中に入べし、春淡小便兩三度そぐべし、斑入葉は干鱗を入べし、分株秋